

2025年度 Q Cサークル神奈川地区 行事計画書

年/月	2025年 6月				2025年 7月	2025年 9月	2025年 10月	2025年10月～11月				
行事名称	第6633回 事業所見学交流会				関東支部 第6645回 運営事例選抜大会	第6654回 改善事例総合大会 & チャンピオン大会	フレッシュサークル 発表勉強会 & アドバイス会	第68回 スキルアップ研修会				
開催日	6月6日	6月11日	6月16日	6月23日	7月25日(金)	9月18日(木)	10月7日(火)	10月29日(水)	11月5日(水)	11月12日(水)	11月19日(水)	11月26日(水)
	半日	半日	半日	半日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日
場所	いすゞ自動車 会場	KMCT 会場	日産座間 会場	崎陽軒 会場	埼玉会館	藤沢市民会館 大ホール・小ホール・第一展示ホール	未定	日産車体㈱	ウェルフェア	ウェルフェア	ウェルフェア	カヤバ
発表件数	3件	3件	3件	3件	未定	8件+8件+8件で3会場=24件	2~3件	①	②	③	④	⑤
								問題解決 実践コース	QC手法(Q7) 入門コース	課題達成 実践コース	新QC手法(N7) コース	リーダースキル 実践コース
募集人員	35人	30人	30人	35人	未定	350人	30人	36人	48人	36人	36人	36人
	130人							192人				
参加費 (予定)	半日会場のみ 幹事会員会社：4,000円 賛助会員会社：5,500円 一般会社：6,000円				5,000円	幹事会社 5,000円 賛助会社 5,500円 一般会社 6,000円	4,000円	①③④⑤コース 幹事会社：11,000円 賛助会社：12,000円 一般会社：13,000円			②コース (Q7) 幹事会社：6,000円 賛助会社：8,500円 一般会社：9,000円	
行事委員長 会社	日産自動車(株) 追浜工場				関東支部 主催	カヤバ(株)	プレス工業(株)	日産車体㈱				
行事担当 指導員	遠田昌利(指導員)				-	遠田昌利(指導員)	加藤勝信(指導員)	加藤勝信(指導員)				
行事委員	<ul style="list-style-type: none"> ●大会委員長：黒沢友子(幹事長) 副委員長：内田敏雄(地区事務局) ●審査委員長：山際敏道(副世話人) 遠田昌利(指導員) 福原靖隆[副世話人]、野中正人[幹事]、中島 泉[幹事]、向原 肇[幹事]、伊藤隆司[幹事]、渡邊滋(幹事)、内村圭之(幹事)、松居 友平(幹事) 矢川博士[幹事] ◆(副幹事長)荒谷裕之(地区副事務局)高橋英雄 				<p>別途調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運営員：黒沢友子(幹事長) ●運営員：荒谷裕之(副幹事長) ●審査員：〔 選任 〕 ●審査員モニター：〔 希望者 〕 	<ul style="list-style-type: none"> ●大会委員長：黒沢友子(幹事長) 副委員長：内田敏雄(地区事務局) ●審査委員長：山際敏道(副世話人) 遠田昌利(指導員) 福原靖隆[副世話人]、野中正人[幹事]、中島 泉[幹事]、向原 肇[幹事]、伊藤隆司[幹事]、渡邊滋(幹事)、内村圭之(幹事)、松居 友平(幹事) 山崎慎二[幹事]、二見彬子[幹事]、戸倉幹[幹事] 矢川博士[幹事] ◆(副幹事長)荒谷裕之(地区副事務局)高橋英雄 	<ul style="list-style-type: none"> ●研修委員長：荒谷裕之(副幹事長) 副委員長：高橋英雄(副事務局) レベルアップ委員長：小鷹啓章[副世話人] ●木下英也[副世話人]、相澤 弘[副世話人] 佐藤直人[副世話人]、鎌田秀行[幹事] 仲川純一[幹事] ◆(幹事長)黒沢友子(地区事務局)内田敏雄 	<ul style="list-style-type: none"> ●研修委員長：荒谷裕之(副幹事長) 副委員長：高橋英雄(副事務局) レベルアップ委員長：小鷹啓章[幹事] スキルアップ研修行事委員長：鎌田秀行[幹事] ●佐藤直人[副世話人]、相澤 弘[副世話人] 加藤勝信(指導員) 福原 涉[幹事]、新城和也[幹事]、金子英一[幹事]、仲川純一(幹事) ◆(幹事長)黒沢友子(地区事務局)内田敏雄 				
スローガン	『学ぼう 生かそう 他社の良さ』					『QCサークルで広めよう！改善改革の輪 築こう！強い現場力』	『改善活動から発表体験へ 最初の一步を踏み出そう！』	『基本を学び実践力を身につけ、個の成長へ』				
狙い	<p>①職場に密着した事業所で気軽に事例発表、意見交換を行いさらに各企業の特徴ある活動を見聞することによる自社での活性化に繋げる</p> <p>②全体で4会場で開催する。そのうちの1会場はJHS(事務・販売・サービス)のみの会場とし、他はSGHとする。</p> <p>③今年度は特別会場(1日)は設定しない。</p> <p>・大会賞4サークルを選出しチャンピオン大会へつなげる</p>				<p>・活動の歩みや運営から成果を上げた過程活性化の方法を学ぶ</p> <p>・関東支部全ての運営事例を集めた大会で全日本選抜大会出場サークルを選考する</p>	<p>・総合大会会場(大ホール・小ホール)改善事例であれば何でもあり(問題解決、課題達成、施策実行)で形式に捉われない大会とする</p> <p>・関東支部チャンピオン選考会会場(第一展示ホール)前年度の総合大会と今年度の事業所の地区大会賞を受賞したサークルの中から神奈川地区の年間チャンピオンサークルを選考する(8サークル)</p> <p>(県知事賞：1)(藤沢市長賞：1)を授与し、SGH部門：1とJHS部門：1を選出し支部大会へ派遣</p> <p>・活発な質疑を通じて、発表者と参加者の相互啓発の場とする(神奈川地区の更なるレベルアップ)</p> <p>・JHS(事務・販売・サービス)部門&医療や福祉からの発表を促進する(小ホール)</p> <p>大ホール：SGH(8サークル)</p> <p>小ホール：SGH(4サークル)・JHS(4サークル)</p> <p>・通常の対面式開催で行い、幅広い参加聴講と幹事会社・賛助会員会社の代表者の方を招待する</p>	<p>・社内、社外の発表経験がなく、資料のまとめ方などを自社の発表形式で構わないので、発表の体験と資料づくりに対するアドバイスなどをコミュニケーションしながらの勉強会を実施する。</p>	<p>*QC手法(Q7)入門コース 新入社員や小集団活動を始めて間もない方を対象として、QC手法の基本であるグラフ、チェックシート、パレート図、特性要因図の作成方法と活用方法を習得する。</p> <p>*問題解決コース 問題解決の手順を踏み</p> <p>*新QC手法(N7)コース 言葉で表現されたデータ(言語データ)を、整理する手法である新QC手法を体験的に学習します。新QC手法(N7)の連関図法、系統図法、マトリックス図法を実践的に活用し、原因追究から対策までをグループ討議(GD)により、体験学習し、3つの手法を習得します。また、GDを通じて他社の文化や考え方の一端を学びます。</p> <p>*課題達成コース 課題達成の基礎知識と活動手順のポイントを学習、よく飛ぶ紙飛行機を使い実践的な活動の進め方を学ぶ。</p> <p>*リーダースキル実践コース QCサークルリーダーの総合力(リーダーの役割)特にリーダーに必要なリーダーシップ、運営力、問題解決力を個人演習を通して学ぶ。</p> <p>1.改善スキルを向上させ、業務への貢献やQCサークル活動の活性化と質的向上を図る。 2.研修(GD演習)を通じて参加者が他社の人との交流や相互研鑽をする場を提供する。(受講者の満足度向上)</p>				